

# 在学生歓迎の言葉

厳しかった冬の寒さの名残もある中、ようやく春の兆しを感じられる季節となりました。

新入生の皆様、ご家族の皆様、この度は日本赤十字秋田看護大学並びに日本赤十字秋田短期大学へのご入学おめでとうございます。

在学生を代表いたしまして、心よりお祝いを申し上げます。

今、皆様はこれから始まる大学生活への期待や不安で胸がいっぱいではないかと思います。私も一年前、夢への第一歩を踏み出す期待と新生活への不安を抱え、入学式を迎えたことが思い出されます。

さて、現在日本だけでなく、世界中で爆発的に感染が広がっている新型コロナウイルスは、未だに収まる気配がありません。首都圏では不要不急の外出の自粛が呼びかけられており、このまま感染が拡大し続けると医療崩壊もしかねないと言われています。また、高齢者の方や疾患をもつ方は、感染すると重症化しやすく、命の危険にさらされることも懸念されています。現在は、秋田県内でも感染が広がってきており、本学でも感染拡大防止に向けた様々な対策が講じられています。

そのような中、私たちが目指す看護師・介護福祉士には、専門的な知識を持ち、どのような状況においても臨機応変に適切な対応ができる力が求められています。

本学では、専門的知識・技術を学ぶことはもちろん、赤十字の理念に基づく考え方や行動力を身につけることができます。人との関わりが重要である職種であるため、「人道」という理念のもと、相手のことを尊重し、尊厳を守ることができる思いやりのある人間へと成長できるよう、実習やボランティア活動等を通じ、多くの経験を積み重ねていきます。

また、学生生活の中にはスポーツフェスティバルや、赤十字ならではの災害救護訓練、防災キャンプなど、学科や学年を越えて共に楽しみながら実践的な学びができる行事も多くあります。それらに参加することで、非常時への備えを知識として取り入れ、自分の命や周囲の人の命を守ることにつながります。

今日から始まる大学生活は楽しいことばかりではなく、時に大きな壁にぶつかり、悩むこともあるでしょう。そのような時は共に協力し、励まし合い、切磋琢磨し合える仲間を見つけてください。そして、学生生活を送る中で不安なことがあったら私たちに声をかけてください。同じ夢を志す者として、また赤十字に集う一員として共に成長していけるよう頑張っていきましょう。

最後になりますが、皆様が自分の夢や目標に向かって飛躍されることを期待し、歓迎の挨拶といたします。

令和2年4月7日

在学生代表 介護福祉学科2年 久住 栞